



2026 年 9 月 18 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 島 根 銀 行
代 表 者 名 取 締 役 頭 取 長 岡 一 彦
(コード番号 7150 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 人 事 財 務 グ ル ー プ 部 長 佐 野 克 巳
(TEL 0852 - 24 - 1238)

貸出債権の流動化に関するお知らせ

当行は、本日開催の取締役会において、当行の保有する貸出債権の流動化を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 今回決議事項の目的

当行は、2025 年 4 月からスタートした中期経営計画「ふるさと山陰活性化プロジェクト！～ローカルエンゲージメントの向上を目指します～ リージョナルバンクしまぎん」において、「財務の健全化」及び「お客さまとの共通価値創造（ローカルエンゲージメント）」を戦略ドメインとして各種施策を推し進めております。

当行では、貸出債権の流動化について、2026 年 1 月に当行初の取り組みとして実施以降、2 回目の取り組みについて継続的に検討しておりました。この度、条件面等における経済合理性を確保できる見込みとなったため、資金調達基盤の拡大、ALM 管理、信用リスク管理といった総合的な効果を勘案し、貸出債権の流動化を実施することを決定いたしました。なお、当該取引により貸出債権譲渡益が計上される予定です。

本件実施により調達した資金を地域の取引先へ積極的に供給することで当行の収益を強化し、お客さまとの共通価値創造（ローカルエンゲージメント）を図るものであります。

2. 債権流動化の概要

流動化金額	33,900 百万円（予定）
貸出債権譲渡益計上額	850 百万円（見込み）
流動化実施日	2026 年 9 月 29 日（予定）

3. 今後の見通し

本件実施により 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）及び 2027 年 3 月期（通期）において 850 百万円の貸出債権譲渡益（その他の業務収益）を計上見込みであります。なお、2026 年 5 月 15 日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

以 上